

日々の“暮らし”を大切に。

田丸 あけみ

先日、ある研修会に参加してきました。講師の先生は、児童養護施設で勤務している方でした。その方は、目の前の子ども達と毎日向き合いながら、人が育つ上で大切な事は、「日々の暮らしの中にある」と仰っていました。一緒にご飯を食べる、一緒にお風呂に入る、一緒に寝る、そして、時には、抱きしめてあげる。この毎日の繰り返しは何よりも大切に、毎日同じ様な暮らしに見えても、同じではない。この積み重ねがどれほど貴重なことか。と力強く仰っていました。

日々の暮らしの中では、ケンカもするし、いい事も嫌な事もある。そんな、繰り返しの中から、人が人として育っていく。

アトムでも“日常生活”を大事に紡いでいく保育を大事にしているので、先生の話は、とても頷けるものがありました。

でも、そうは言っても、毎日子育てと仕事の両立で、息つく暇もないくらいだと思います。なので、暮らしの中で、自分に出来ることを少しでもいいと思います。5分・10分、布団の中でも、お風呂の中でも、食事中でも、耳かきをしながらでも、顔を合わせながら、コミュニケーションを取る時間を心がけてみてください。

学校は、夏休みですが、親は、仕事で忙しい毎日だと思います。子どもをどこにも連れて行ってあげられない事に申し訳ない気持ちになっている保護者の方もいると思いますが、家で時間のある時にゆっくり子どもと過ごす事も貴重な時間だと思います。

少し余談ですが、私の実家は、八百屋を営んでいて、夏休みは店を手伝う事が我が家のルールでした。ゆっくり寝ていようものなら、とても叱られたのを覚えています。もちろん、家族でどこかへ出掛けた事もなく、夏休みはいつも店の手伝いでした。友達は家族で色んな所へ出掛けていたので、自分と友達を比べてよくすねていたものでした。しかし、今となれば、それも懐かしい思い出で、貴重な時間だったなと思います。

8月も暑い毎日が続きます。体調管理には気をつけてそれぞれの8月を過ごして下さい。